

transport logistic 2017
ファイナルレポート

国際ロジスティクス・モビリティ・IT・サプライチェーンマネジメント専門見本市
 2017年5月9日～12日
 ドイツ・ミュンヘン見本市会場

2017年5月12日

Logistics: 将来に向けデジタルそしてボーダレスに

Summary

- transport logistic 2017 のトップテーマは『デジタル革命』
- 「ロジスティクスは繁栄のための必須要素」
- 来場者数の記録更新
世界各国から集まった参加者
120カ国から6万人(前回比9%増)



Facts & Data

| | |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 期 | 2017年5月9日(火)～12日(金) 9時～18時(最終日 17時) |
| 会 場 | ドイツ・ミュンヘン見本市会場 |
| 主 催 | メッセ・ミュンヘン(Messe Muenchen GmbH) |
| 規 模 | 115,000 m ² |
| 出 展 社 数 | 62ヶ国から2,162社(2015年度:62ヶ国から2,050社) |
| 来 場 者 数 | 120ヶ国から60,000人(2015年度:124ヶ国から55,438人) |
| 主 な 出 展 品 | 各種ロジスティクスシステム(通信・データ処理、e ビジネス、輸送・統合交通管理、港湾・航行、航空貨物、パイプライン輸送・送電)、輸送包装、保管・運搬・配送・積卸設備・施設、道路・鉄道・海上・複合輸送、コールドチェーンマネジメント、廃棄物処理ロジスティクス、河川・海・空港、航空会社、速達・小包・宅配サービス、倉庫・荷役・積み替え、AdBlue 技術、通関、研究開発、業界団体・媒体 など |
| 併 催 プ ロ グ ラ ム | Air Cargo Europe Conference mariLOG など |
| 専 用 U R L | www.transportlogistic.de (英語、ドイツ語) www.aircargoeurope.com (英語、ドイツ語) |

2017年5月9日から12日までミュンヘンにて開催された transport logistic 2017 のトップテーマは「デジタル革命」であった。他、話題に上がっていたトピックは、高まる国家の保護貿易主義で、これは国際貿易においてリスクとなっている。世界最大規模の輸送とロジスティクス専門見本市は、史上最多の参加者を魅了した。



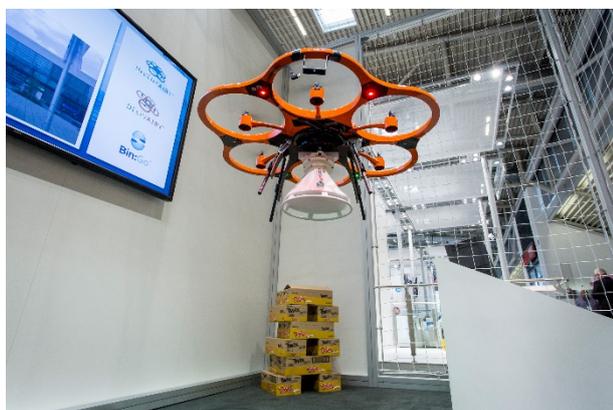
メッセ・ミュンヘン専務取締役のシュテファン・ルンメルは、『『デジタルおよび境界を越えたネットワーク』が transport logistic 2017 での主要テーマであった』と述べた。「ここでは、自動運転車、テレマティクス、スマートデータおよびクラウドソリューションにおける未来志向の技術が展示されている」

一部の国の保護貿易主義傾向に批判が向けられた。「ブレクジットと『アメリカ・ファースト』の後に続いたフランス大統領選挙の結果は、全世界のロジスティクス分野にとって前向きな知らせとなっている」と、ルンメルは話した。さらに「製品、知識およびアイデアの国際交流は、繁栄のための必須要素だ」と付け加えた。開会式において、ドイツの連邦運輸デジタルインフラ大臣アレクサンダー・ドブリント氏が、この分野の重要性を次のように強調した。「ロジスティクスは、近代経済における重要な要因であり、今後もそうあり続けるだろう」

どの企業もソフトウェア会社に

ドブリント氏は、デジタル化と共に「ロジスティクスは、ここ数十年間イノベーションにおいて最も刺激的な段階にあり、その結果として更に重要となってきた」として「オンライン商取引、インダストリー4.0やモノのインターネットなどの開発は、より多くの品物、より多くの輸送、そしてより多くの物流を意味している」と続けた。

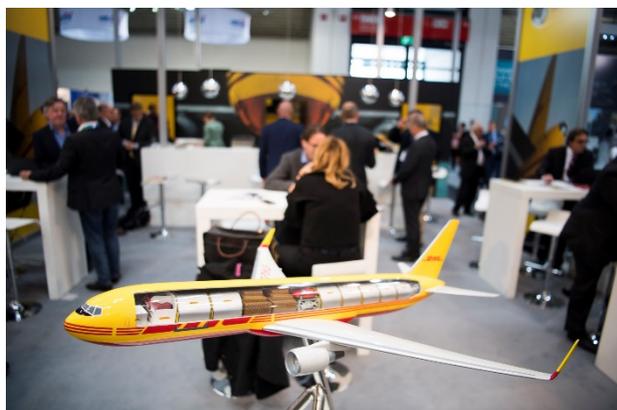
パネルディスカッションにて、フレックスポート社 CEO のライアン・ピーターソン氏が次のように説明した。「ソフトウェアは重要な要素であるため、どの企業もソフトウェア会社と化す必要がある」アマゾン・ロジスティクス社カントリー・ディレクターのベルンド・シュヴィーガー氏は、サプライチェーンは間違った言葉であり、「需要チェーンと呼ばれるべきであり、顧客に焦点を置かなければならない。ここでは『ラストマイル』が最大の課題だ」と述べた。顧客をより良くサポートするために、「データ共有をする準備も整えなければならない」と、パナルピナグループ CEO のシュテファン・カルレン氏が付け加えた。また、ダイムラー・トラック社ディビジョン取締役及びメルセデス・ベンツ・トラック・ダイムラー社代表のシュテファン・ブフナー氏は、「デジタル化のおかげで、我々の将来の展望である



シームレスな輸送に限りなく近づいている。我々は全プロセスと輸送に関わる全てを統合している」と述べた。

世界中からの参加により記録更新

transport logistic 2017 では、参加者数の記録更新を果たした。業界の主要国際見本市には 62 カ国から 2162 社が出展(5.4 パーセント増)、製品やサービスを紹介した。来場者数は 9 パーセント増加し、120 カ国から 6 万人が訪れた。この見本市における展示スペースは 115,000 平方メートルに増大し、9 つの展示ホール全てを埋めつくした。中国鉄道コンテナ輸送社、ドバイ・ポーツ・ワールド社、ヒースロー空港、ケリー・ロジスティクス社およびマースク社を含む新規出展社が世界各国から参加した。更に、バーレーン、中国、スロベニアをはじめとした 17 カ国による国別パビリオンが設置された。ドイツに次いで出展が多かった国は、オランダ、イタリア、ベルギー、フランス、オーストリア、スペイン、イギリス、チェコ、ポーランド、中国であった。



次回の transport logistic は 2019 年 6 月 4 日から 7 日に開催予定。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ:www.transportlogistic.de まで

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)